

-----12月13日-----

今週のアウトルック(12/13～12/17)

先週は利益確定的な動きに主流が移り、円安が結果的に進むこととなりました。また、米国の減税政策続行というニュースも、株高と合わせて、円安を進める形となったようです。

今週も基本的にはこの流れを継続しそうですが、手仕舞い決済の流れと、薄商いを狙った投機的な動きがどう交錯するのか、細心の注意が必要な週のように思います。

ドル円は利益確定や減税継続の流れを受けて、ドル買い戻しが進んでいます。この流れを84.5円あたりのレジスタンスを超えて維持できるかどうかは、今のままでは難しいように思います。サプライズをキッカケとした投機的な仕掛けがあれば別ですが、83円から84円あたりのレンジを行き来する可能性が高いように思います。

ドル円の予想レンジは82.5円から84.5円です。

ユーロは再び、ユーロ圏各国の財政状況に不安を抱いているようです。懸念材料を打ち消す材料が出てこない限りは、今週はこの流れを継続しそうです。ただ、クリスマス休暇を控えて、政治的な大きな動きはなさそうです。緩やかなダウントレンドからレンジ的な動きになるのではないかとみています。

ユーロ円の予想レンジは109円から111.5円です。

ポンド円は、132円台を回復してきていますが、ここから先、135円を目指す動きになるには、まだ少し難しい時期のように思います。今週はレンジ的な動きになるのではないかと考えています。

ポンド円の予想レンジは131円から133円です。

今週も引き続き、利益確定の動きと、薄商いを狙った仕掛け的な動きには注意が必要なように思います。思わぬところから、思わぬ方向へ動くことも十分に考えられます。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。